

平成20年度の予算編成・方針などについて



島田 敏春 議員

島田 合併後、調整予定項目の進捗状況について
総務企画部長 99項目中65項目が調

町村合併後の状況について

市長 予算編成方針はまだ決めていないが、厳しい財政状況の中、事務事業評価を取り入れた方針としたい。
企画財政部長 予算規模は145億から150億が妥当。自主財源確保、国・県支出金の情報収集、地方交付税の確かな見込みに努める。基金は22億4,400万円、市債は161億4,000万円が19年度末の見込み額である。

島田 平成20年度の予算編成方針及び予算規模、自主財源、国・県の支出金、地方交付税、基金、起債残などについて、厳しい財政状況であり、市長および全職員一丸となってがんばってもらいたい。自主財源確保の観点から、市内には開発可能な箇所も多く、都市計画について県と早急に調整を願う。

産業振興部長 安定した農業経営の推進と、安心・安全な消費者に信頼される農産物の産地づくりを進めま

島田 農業を取り巻く状況は、非常に厳しくなっている。農業は環境の保全による自然災害の防止など、大きな役割を担う大事な産業。今後の対応について。
市長 農業政策に対して、国・県に

島田 農業者のニーズを把握し、支援などを要望します。

島田 農業者のニーズを把握し、支援などを要望します。

島田 農業者のニーズを把握し、支援などを要望します。

島田 農業者のニーズを把握し、支援などを要望します。

島田 農業者のニーズを把握し、支援などを要望します。

島田 農業者のニーズを把握し、支援などを要望します。

整済みである。

商工業および農業政策などについて

来海 資源物回収日には朝早くから業者のトラックが団地内をスピードを出して走り回り危険だが、資源ごみ持ち去りを条例で規制する考えは？

市民部長 条例については検討する

来海 子ども会老人会などの廃品回収の取り組みと金額は？

市民部長 年々回収量は増加し、18年度は66団体に881万7,806円助成した。

来海 処理場の現状は？

市民部長 今のゴミ処理場は、平成28年に能力を超えると予測される。

来海 「ゴミ焼却場と最終処分場の建設に200億円かかる」と予測される。候補地選定や建設計画なども随時広報などで市民に情報提供すべきでは？

市長 時期が来たら、組合議会や市議会などと相談して知らせる。

来海 菊池市が独自でリサイクル施設を建設するが、資源物を宝の山と見え、また、リサイクル意識の向上のためにも市独自で施設を建設する考えは？

市民部長 今の所は考えていない。

来海 行政は一度計画すると、余程の事がない限り変更しない。また、「前例がない」「大変だ」と、新しい分野に踏み込むのをためらいがちです。が、ゴミ行政は待ったなし！建設問題も含め、十分な議論と説明責任が必要と考えます。

市民部長 18年度は2,481万2,389円で組合の雑入となり、市には還元されない。

来海 必要はあるが、制定しても持ち去りはなくならない。

来海 条例により、市民のリサイクル活動への心強い味方になるので検討をお願いします。環境美化センターで処理された資源物の費用は還元されるのか？

市民部長 18年度は2,481万2,389円で組合の雑入となり、市には還元されない。

「ゴミは宝の山！」



来海 恵子 議員



ゴミは宝の山！

子どもに広場を！



今村 直登 議員

今村 南部団地には子どもが自由にキヤッチボールやボール蹴りをする場所がない。今、群区のグラウンドを使わせてもらっているが、西側にネットがないために困っている。何とかならないか。
市長 みずき台グラウンドや小中学校の運動場は利用が重複し、不便な面もある。群ランドのネットについては実態を調査したい。

参議院選挙の結果について

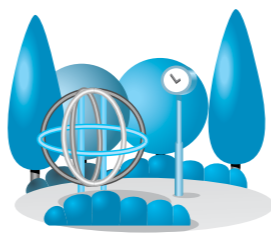
今村 7月に行われた参議院選挙は、自民・公明連立政権の歴史的敗北に終わった。この敗因をどのように考えているか。
市長 年金問題、政治とカネの問題、地方と都市の格差問題などが考えられる。また、小泉内閣の負の部分も影響している。

市営住宅について

今村 旧来の長屋型住宅に、長期不在者の対策はどうしているか。また、駐車場の足りない団地もあるが、対策は

高齢者の健康対策について

今村 今年は異常気象で、熱中症で亡くなる高齢者が多くでた。対策は考えているか。
健康福祉部長 ポスターや広報及び各地区での高齢者などの健康教室で、熱中症予防の啓発と注意をしました。今後も機会を捉え、啓発します。



合併は？



池永 幸生 議員

池永 熊本市は、大都市の代名詞といわれる政令市に向かっていろいろな動きがでている。合志市としてもスマートインター設置など、市の発展やLRT接続などの住環境整備、また、厳しい予想の将来の財政を考えると、熊本市での勉強会くらいは立ち上げるべきでは。

市長 熊本市が政令指定都市になることには賛成するが、合志市は合併して2年目であり、新市としてゆるぎない体制を構築するため、全力を傾ける時期と思っている。

池永 熊本市は、大都市の代名詞といわれる政令市に向かっていろいろな動きがでている。合志市としてもスマートインター設置など、市の発展やLRT接続などの住環境整備、また、厳しい予想の将来の財政を考えると、熊本市での勉強会くらいは立ち上げるべきでは。

国の財の活用を！

池永 九農試センターを有効に使うことで、特産品の開発や人材の育成ができるのでは。
産業振興部長 生産者と当センターのニーズが一致すれば意義ある活用となり、生産技術などのアドバイスを受けることで農業者の育成を図ることは可能です。

なぜ借りれぬ？



池永 西合志庁舎の3階を2商工会合併後の商工会事務所に有償で借用できないか論議してきたが、他の機